REC NEWS LETTER

Vol.23

発行日：2008 年 9 月 5 日

Ryukoku Extension Center



REC 滋賀
（瀬田学舎　REC ホール）



REC 京都
（深草学舎　紫光館）



REC 東大阪
（クリエイション・コア東大阪）

お知らせ　「イノベーション・ジャパン２００８」に出展します
（9/16-18　東京国際フォーラム）

ＲＥＣでは、本学の研究やシーズ等の情報発信と産学連携のマッチングに向けて、年間５０回程度の出展会やイベントに参加しております。

今回、出展いたします「イノベーション・ジャパン」は科学技術振興機構とNEDO 技術開発機構の共催によるものです。全国の大学や研究機関と企業とのマッチングの機会であり、大学や研究機関の研究成果が社会に還元され日本を活性化する原動力となることを目指して開催されます。産学連携における国内最大規模のイベントです。

出展するにあたっては、研究内容や実績についての厳しい審査がありますが、本学からは過去4年間、毎年出展をおこなっております。

今年度は、理工学部 情報メディア学科 長谷智弘教授による「ディジタル情報家電用 組込みシステムの開発」を出展することが決定しました。

9月16日（火）～18日（木）の3日間、東京国際フォーラムにて開催されます。ご関心のある方は、是非ご来場ください。



▲ 2007年度出展の様子
（理工学部　木村睦教授）

【公式ホームページ】
http://expo.nikkeibp.co.jp/innovation/index.html

お知らせ　産官学連携事業「滋賀県の水環境を考えるセミナー」（連続講座）を開催しています。

今年度より、ＲＥＣでは滋賀県中小企業家同友会と協力して、滋賀県（琵琶湖）の水環境に焦点をあてたセミナーを連続開催し、大学の研究シーズや企業の技術等を用いて、その連携から生まれる新ビジネス、新技術の創造を模索しております。

去る７月２９日に開催した第１回セミナーでは、理工学部環境ソリューション工学科の岸本直之教授から‘生活排水の循環処理’をテーマに研究シーズの紹介をいただきました。

次回の第２回セミナーは９月１７日（水）に、理工学部環境ソリューション工学科の浅野昌弘助教から「化学物質による水環境汚染の現状について」のご講演をいただきます。地域循環型の新しい仕事づくりを考える企業の皆様にご参加いただきますよう、ご関心のある方がおられましたら、ご案内くださいますようお願い致します。



▲第1回セミナーの様子

ご案内

京都市下京区と龍谷大学ＲＥＣによる連携講座
「京・下京区を探る」開講！！

「ＲＥＣコミュニティカレッジ」における「地域再発見コース」では、さまざまな地域の歴史や文化などを学ぶ講座を開いています。

２００８年度後期は、「京・下京区を探る」と題し開講します。

本講座は、「京都市下京区誕生１３０周年」を記念しＲＥＣと京都市下京区とが連携し、講座開講をおこなうものです。

現在の下京区の成立は、明治１２年の郡区町村編制法により、三条通を境としたそれまでの上京・下京が上京区・下京区と称されたことに始まります。明治２２年の市制・町村制施行、大正７年の郡部大編入を経て、現在の下京区の基本的な姿ができあがりました。

下京は町衆の町であったことから、文化・文学を育てる母胎でもありました。例えば、日本文化の華茶道を生み出すような環境がありました。

このように魅力ある下京区を再発見していただきたく下京区にまつわる文化・歴史・文学・伝統産業の講座を開講します。



▲下京区　門前町（撮影：谷口稔）

【地域再発見コース　京・下京区を探る　講座一覧】

講座No.	日　程	時　間	講座名	講師名	会　場
S31	2008年 10月20日（月）～ 12月15日（月）	10:45～12:15	下京わたりの『源氏物語』	安藤　徹 龍谷大学文学部准教授	大宮学舎 および学外
S32		10:45～12:15 （※11月17日（月）のみ 13:15～14:45）			
S33	2009年 2月3日（火）～ 3月10日（火）	10:45～12:15	下京区の歴史に触れる	平林　章仁 龍谷大学文学部教授 佐藤　文子 大手前大学非常勤講師 岡村　喜史 龍谷大学文学部准教授	大宮学舎
S34	2008年 9月26日（金）～ 2月27日（金）	13:15～14:45	茶道藪内家を知る ～下京で育った文化～	山田　明爾 龍谷大学名誉教授 中村　昌生 京都工芸繊維大学名誉教授 中根　史郎 ㈱中根庭園研究所 代表取締役所長 藪内　紹由 藪内家若宗匠	大宮学舎 および学外
S35	2008年 12月12日（金）	13:00～16:00	下京のまちなみと伝統産業 ～門前町散策と念珠づくり体験～	川崎　泰市 元平安高等学校教諭 吉川　明 地域歴史愛好家	大宮学舎 および学外

ご報告

滋賀県 県版特区人材育成事業
「夏休み子ども理科工作・実験講座」を開講

大津市の小学生を対象にした「夏休み子ども理科工作・実験講座」を8月7日、8日、瀬田学舎実験棟で開講しました。この講座は、大津市と大津商工会との産学連携事業の一環として、子どもたちにものづくりの楽しさを知ってもらおうと毎年この時期に開催しているものです。

講座には、両日で116人の小学生が参加。参加者は、低学年、高学年レベルのクラスにそれぞれ分かれ、理工学部物質化学科の教員や大学生指導のもと、食品を使った電気ペンや古墳から出土したような古代の鏡づくりに挑戦しました。

＜2008年度講座内容＞

◇ＣＤをつかって光をにじ色にぶんかいしよう　担当：青井芳史・理工学部准教授
◇電気ペンで絵を描こう　担当：糟野　潤・理工学部助教
◇青銅の鏡を作ろう　担当：下埜　勝・理工学部実験講師
◇自分だけのオリジナル立体パズルを作ろう　担当：下埜　勝・理工学部実験講師
◇共通コーナー（スライムを作ろう・果物で電池を作ろう・不思議な物体ダイラタンシー）

９月のＲＥＣ活動

９月　８日（月）　東大阪「表面処理加工研究会」開催
９月 12日（水）　「秋の生涯学習ウィーク in 渋谷」開催
９月 17日（水）　「滋賀県の水環境を考えるセミナー」開催
９月 20日（土）　滋賀銀行「サタデー起業塾」開催
９月 24日（水）～ 後期「コミュニティカレッジ」開講
９月 25日（木）　第3回「REC　BIZ－NET研究会」開催

REC NEWS LETTER　Vol.23
編集：ＲＥＣ事務部
http://rec.seta.ryukoku.ac.jp/

● ＲＥＣ滋賀　ＲＥＣホール（内線 7744）
● ＲＥＣ京都　紫光館５階　（内線 6503）
● ＲＥＣ東大阪　クリエイション・コア東大阪
産学連携ｵﾌｨｽ 2212 号（06-6748-8228）